



光 和

11月号
練馬区立光和小学校
令和5年10月31日

光和小
携帯サイト



実りの秋

校長 矢島 直行

今年は暑い日が続きましたが、秋も深まり読書やスポーツに最適な季節となりました。秋は食欲の秋でもあります。気候も過ごしやすくなり食欲が増します。また、収穫物の多い秋は、他の季節よりもたくさん食べ物があります。旬となる果物も多く、おいしく食べることができる季節であり「実りの秋」でもあります。

ここで忘れてはならないことは、野菜や果物は自然の力だけで大きくなるのではないということです。農業に携わる方は、土づくりに始まり、種まき、苗の植えつけ、草取り、消毒、水の管理等、地道な作業があります。その結果、大きく実るのです。

私たちの学校でも同じことが言えるのではないのでしょうか。大きく成長するためには、まず自らの努力、頑張りが必要です。それとともに家族の方からの温かい励ましや教師の指導があります。自分の力と周りの方からの支えがあって大きく成長することができます。

先日の運動会でも同じです。まず子供たち自身の努力や頑張りがあり素晴らしい表現を発表することができました。それに家族の方々の励ましと教員の計画的な指導があり、子供たちは練習の成果を発揮し、大きく成長した姿を見せることができました。

今回の運動会は、4年ぶりに人数制限（保護者証又は家族証を着用された家族の方）をすることなしの観覧でした。大勢の方が来られ、思うように見ることができなかった方もいらっしゃったかと思いますが、限られたスペースでお互いに譲り合っただけの観覧にご協力いただき感謝申し上げます。また、PTA役員をはじめ、係の方々のご協力により円滑に運営することができました。さらに卒業した中学生が後片付けを自主的に手伝ってくれたことに感動しました。皆様本当にありがとうございました。

学校では運動会開催にあたって、子供たちの安全面や健康面を考えました。これまで子供たちはシートを敷いて観覧していましたが、児童椅子に変更しました。観覧する時間をできるだけ短縮することにも努めました。また、いろいろなことを想定しながら取り組みました。天気が不安定な場合はどうするか。練習を積み重ねてきた子供たちの家族の方に見てもらいたいという思いを踏まえ、プログラムの順番を変更することも考えました。さらに当日暑かった場合は、1年生、2年生を中心に表現が終わった後、体育館に移動することも考えました。しかし、いかに十分に準備を施していても、思わぬこと、ハプニングが起こることがあります。そのときに大切なことは、慌てないことです。そして、教職員が一丸となって行動することです。幸い当日ハプニングは起こらず、天気にも恵まれ最後まで無事終えることができました。

保護者の皆様からは、昨年度運動会についての感想・ご意見をいただきましたが、今回の運動会では、「子供たちにとってどうなのか」を最優先に考えて判断させていただきました。何とぞ、ご理解をいただければと思います。運動会に向けて取り組んだ経験と本番で得た達成感をこれからの学校生活に生かしていきます。